

神奈川県微生物検査情報

第314号

平成31年2月19日発行
病原体検出は平成30年12月分

神奈川県衛生研究所

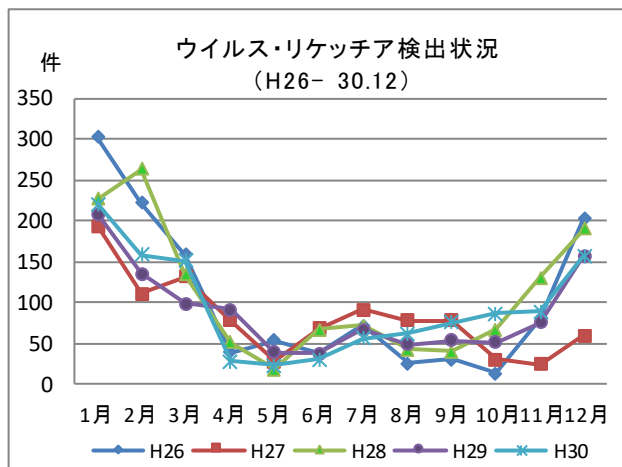
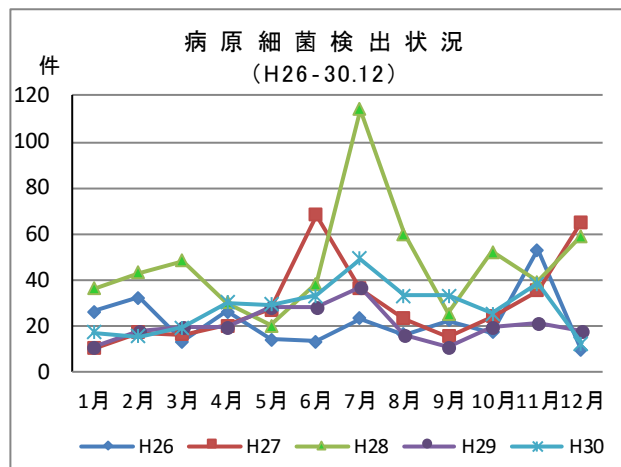
表1 病原体検出状況(保健所等別)ー平成30年12月

		感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点				その他の医療機関	合 計	
		平塚保健福祉事務所	秦野センター	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	計	小児科	インフルエンザ	眼科			基幹
病原細菌	腸管出血性大腸菌(EHEC)							2				2						2	
	腸管凝集性大腸菌(EA _{gg} EC)								1			1						1	
	その他の大腸菌※												1					1	
	黄色ブドウ球菌								2			2						2	
	ウエルシュ菌												1					1	
	A群溶血レンサ球菌										1	1	3					4	
	マイコプラズマ ニューモニエ												1					1	
計								2	3		1	6	6				12		
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH1pdm09		1	2				1		5	5	14	35	7		7		63	
	インフルエンザ AH3	2	2					2			4	10	19	3		1		33	
	コクサッキー A16										3	3	2					5	
	A型肝炎									2		2						2	
	風 疹			5		5		2	5	7		24						24	
	アデノ 2												3					3	
	アデノ 3												1					1	
	アデノ 41										3	3						3	
	アデノ(型未決定)												1					1	
	ヒトヘルペス 7									2		2						2	
	ノ ロ			6		11						17						17	
	サ ボ										1	1						1	
	アストロ												1					1	
オリエンチア ツツガムシ					1						1						1		
計	2	3	13		16	1	4	6		16	16	77	62	10		8		157	
合 計		2	3	13		16	1	4	8	3	16	17	83	68	10		8		169

※:その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

<検出状況>

12月の病原体検出数は合計169件、細菌は12件、ウイルス・リケッチアは157件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が6件、ウイルスが62件、インフルエンザ定点からウイルスが10件、基幹定点からウイルスが8件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—平成 30 年 12 月

	感 染 症													（食 有 症 中 苦 情 含 む ） 様	（依 保 菌 類 者 検 査 ） 査	合 計	
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症	百 日 咳	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ 肺 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	ペ ニ シ リン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	淋 菌 感 染 症				そ の 他
検 査 検 体 数		14			8	2		6	7	3					46	1509	1595
腸管出血性大腸菌(EHEC)					2												2
腸管凝集性大腸菌(EAaggEC)															1		1
その他の大腸菌※									1								1
黄色ブドウ球菌															2		2
ウエルシュ菌									1								1
A群溶血レンサ球菌								4									4
マイコプラズマ ニューモニエ										1							1
計					2			4	2	1					3		12

※:その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

- 腸管出血性大腸菌感染症届出関連に伴う検査で 8 検体(陰性確認 2 検体、家族 5 検体、接触者 1 検体)中 2 検体(家族 1 検体、陰性確認 1 検体)から腸管出血性大腸菌 O157(VT2)が検出された。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 6 検体中 4 検体から A 群溶血レンサ球菌が検出された。血清型は、T4 が 1 検体、T12 が 2 検体、T28 が 1 検体であった。
- 感染性胃腸炎患者 7 検体中 2 検体から病原細菌が検出された。その内訳は、その他の大腸菌(血清型 OUT *afaD*+)が 1 検体、ウエルシュ菌が 1 検体であった。
- マイコプラズマ肺炎患者 3 検体中 1 検体からマイコプラズマ ニューモニエが検出された。
- 食中毒様事例(有症苦情含む)では、46 検体中 2 検体から食中毒菌が検出された。その内訳は、腸管凝集性大腸菌(EAggEC)および黄色ブドウ球菌の同時検出が 1 検体、黄色ブドウ球菌が 1 検体であった。

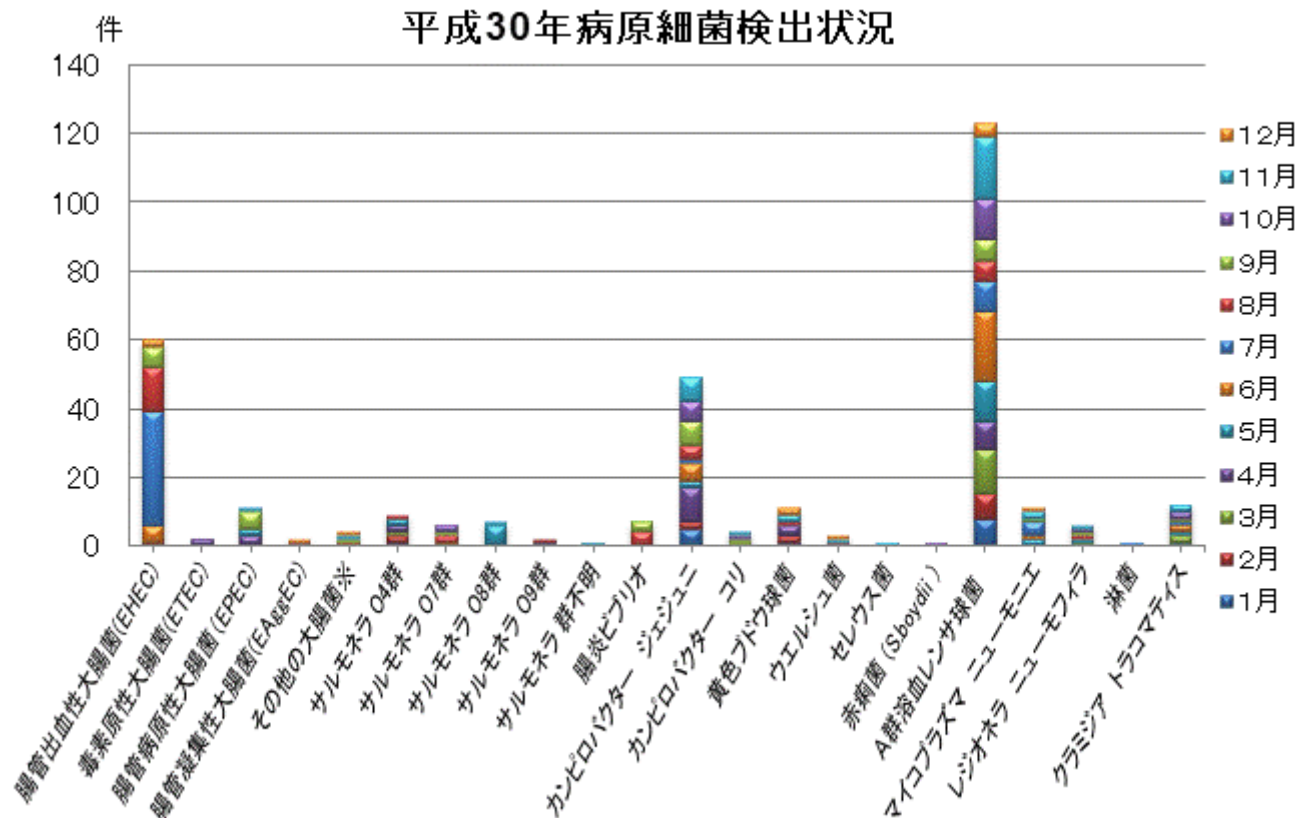
表3 病原細菌検出状況(月別)—平成29年12月～平成30年12月

	12月	平成29年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成30年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)		38				1		5	33	13	6			2	60
毒素原性大腸菌(ETEC)	1	2				2 (2)								2	(2)
腸管病原性大腸菌(EPEC)		3				3	2				5		1		11
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)	1	1				1 (1)								1	2 (1)
その他の大腸菌 ※		4		1							1		1	1	4
チフス菌	1	1													
サルモネラ O4群	1	1	1	2	1	2	2			1					9
サルモネラ O7群		4			1					2	1	2			6
サルモネラ O8群							6						1		7
サルモネラ O9群	1	1	1	1											2
サルモネラ 群不明							1								1
腸炎ビブリオ										4	3				7
エロモナス ハイドロフィラ		1													
エロモナス ソブリア		1													
カンピロバクター ジェジュニ	1	14	5	2		10	2	5	1	4	7	6	7		49
カンピロバクター コリ	2	2			1						1	1	1		4
黄色ブドウ球菌	1	3	1	2		3				1			2	2	11
ウエルシュ菌	1	2								1			1	1	3
セレウス菌													1		1
赤痢菌 (<i>S.boydii</i>)												1			1
A群溶血レンサ球菌	8	129	8	7	13	8	12	20	9	6	6	12	18	4	123
レンサ球菌 その他															
マイコプラズマ ニューモニエ		18					2	1	4		1		2	1	11
百日咳菌		1													
インフルエンザ菌															
肺炎球菌															
レジオネラ属菌		1													
レジオネラ ニューモフィラ		5			1		1			1	1	1	1		6
淋菌		3							1						1
クラミジア トラコマティス		8	1		2		1	2	1		1	2	2		12
エンテロкокカス フェシウム															
その他の細菌															
合 計	18	243	17	15	19	30 (3)	29	33	49	33	33	25	38	12	333 (3)

※: その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者数は(内数)として記載

平成30年病原細菌検出状況



平成29年病原細菌検出状況

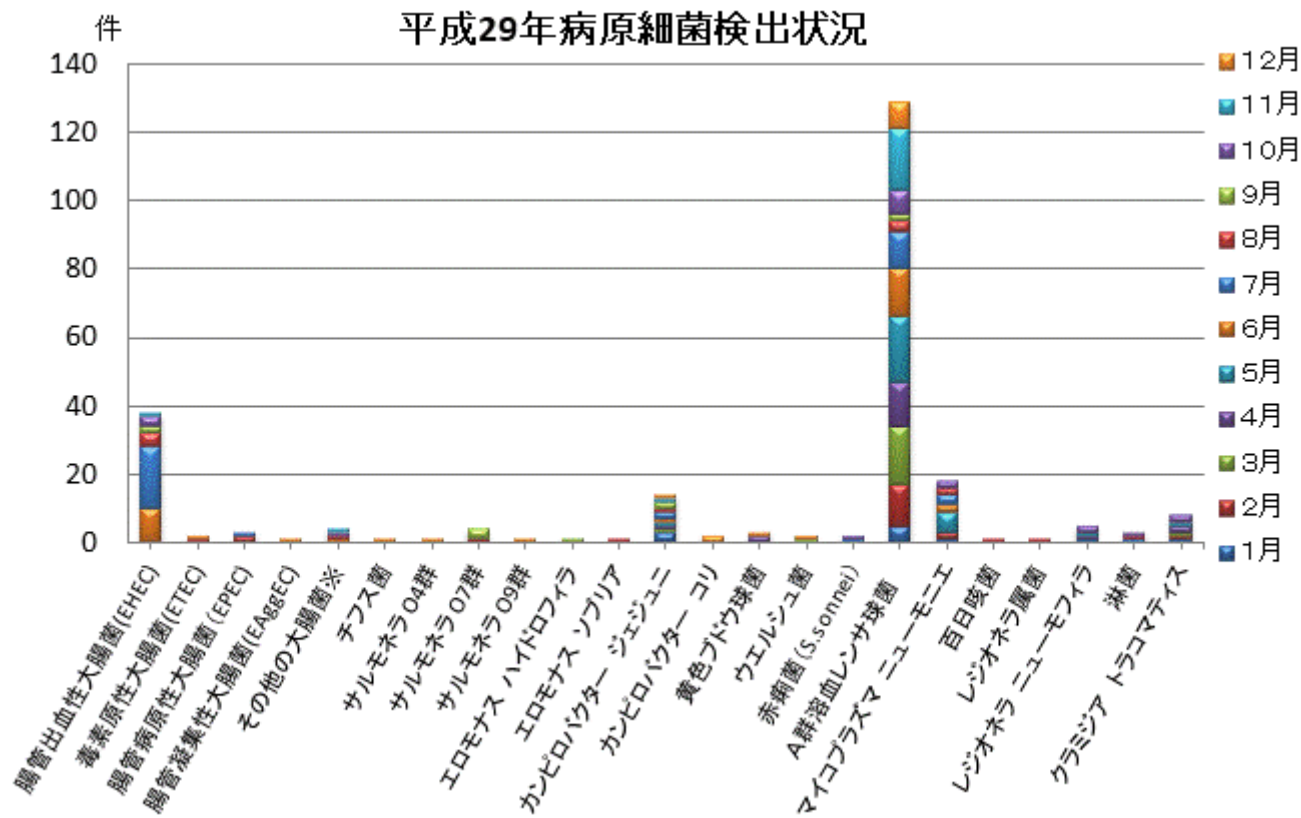


表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—平成 30 年 12 月

	感 染 症																食 中 毒 (有 症 苦 情 含 む) 様	合 計
	E 型 肝 炎	A 型 肝 炎	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	急 性 脳 炎	風 し ん	麻 し ん	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	そ の 他		
検 査 検 体 数		2	1			69		4	12	7			114		6		46	261
インフルエンザ AH1pdm09													63					63
インフルエンザ AH3													33					33
コクサッキー A16										5								5
A型肝炎		2																2
風 疹						24												24
アデノ 2								3										3
アデノ 3								1										1
アデノ 41									3									3
アデノ(型未決定)									1									1
ヒトヘルペス 7															2			2
ノ ロ																	17	17
サ ポ									1									1
ア ス ト ロ									1									1
オリエンチア ツツガムシ			1															1
計		2	1			24		4	6	5			96		2		17	157

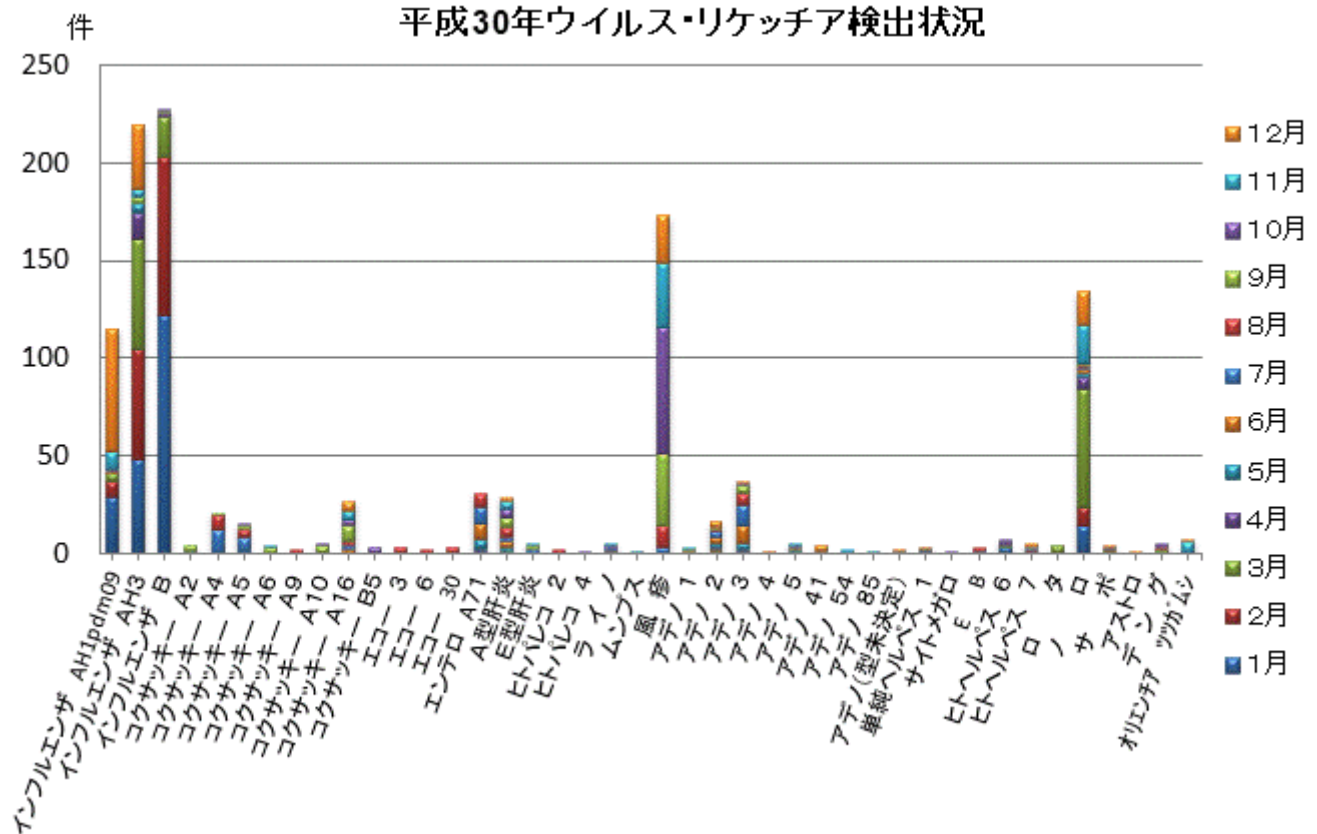
- A 型肝炎患者の陰性化確認を行ったところ、2 検体中 2 検体から A 型肝炎ウイルスが検出された。
- つつが虫疑い患者 1 例(1 検体)から、オリエンチア ツツガムシが検出された。
- 風しん疑い患者 25 例(69 検体)について検査を実施したところ、患者 10 例(24 検体)から風疹ウイルスが検出された。
- 咽頭結膜熱患者 4 例からウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 2 型が 3 例、アデノウイルス 3 型が 1 例であった。
- 感染性胃腸炎患者 12 例中 5 例から下痢症の原因となるウイルスが検出された。その内訳はアデノウイルス 3 例、アストロウイルス 1 例、サポウイルスおよびアデノウイルスの同時検出 1 例であった。
- 手足口病患者 7 例中 5 例からコクサッキーウイルス A16 型が検出された。
- インフルエンザ様患者 89 例中 82 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス AH1pdm09 が 55 例、インフルエンザウイルス AH3 型が 27 例であった。
 集団かぜ患者 6 集団の 24 例中 13 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス AH1pdm09 が 7 例、インフルエンザウイルス AH3 型が 6 例であった。
 また、鳥インフルエンザ感染疑い患者 1 例からインフルエンザウイルス AH1pdm09 が検出された。
- 無菌性髄膜炎患者 2 例(6 検体)中 2 例(2 検体)からヒトヘルペスウイルス 7 が検出された。
- 食中毒様事例(有症苦情含む)では、46 検体中 17 検体からノロウイルスが検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)―平成 29 年 12 月～平成 30 年 12 月

	12 月	平成 29 年 累 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	平成 30 年 累 計
インフルエンザ AH1pdm09	74	117	29	8	4			1				1	9	63	115
インフルエンザ AH3	11	338	48	57	56	13	5				3		4	33	219
インフルエンザ B	28	145	122	81	20	2					1	1			227
R S		2													
コクサッキー A2		4							1		3				4
コクサッキー A4									12	8	1				21
コクサッキー A5							1		7	4	2	1			15
コクサッキー A6		100									3		1		4
コクサッキー A9										2					2
コクサッキー A10	1	11									4	1			5
コクサッキー A16		3						2	2	2	8	3	5	5	27
コクサッキー B2		2													
コクサッキー B5												3			3
エコー 3		3								3					3
エコー 6		3								2					2
エコー 9		4													
エコー 30										3					3
エンテロ A71	15	38	1			1	5	8	9	7					31
A型肝炎		2 (1)			1		2	3	2	5	5 5 (1)		4	2	29 (1)
E型肝炎		1							2		2		1		5
ヒトパレコ 2										2					2
ヒトパレコ 3		6													
ヒトパレコ 4												1			1
ラ イ ノ		8			1	1			1			1	1		5
ムンブス	1	28					1								1
麻 疹		3													
風 疹									3	11	37	65	33	24	173
アデノ 1	1	6								1	1		1		3
アデノ 2	1	18		1	1	1	2	3	3	1	1			3	16
アデノ 3	3	30	2			1	3	9	11	6	4	1		1	38
アデノ 4		1						1							1
アデノ 5					1		1	1	1				1		5
アデノ 37		1													
アデノ 41									1					3	4
アデノ 54													2		2
アデノ 64		1													
アデノ 85							1								1
アデノ(型未決定)	1	9												1	1
単純ヘルペス 1		2		1			1	1							3
水痘・帯状疱疹		1													
E B		3	1							2					3
サイトメガロ		5										1			1
ヒトヘルペス 6		9	3		1	2						1			7
ヒトヘルペス 7		6	1							1			1	2	5
ロ タ		8			4										4
ノ ロ	17	129	14	10	60	6	2	2	1	1	1		20	17	134
サ ポ		1		1	1	1								1	4
アストロ		7												1	1
デ ン グ	2 (2)	9 (8)			2 (2)					1 (1)		2 (2)			5 (5)
オリエンチア ツツガムシ	2	5											6	1	7
合 計	157(2)	1069(9)	221	159	152(2)	28	24	31	56	62 (1)	76	87 (3)	89	157	1142(6)

海外渡航者数は(内数)として記載

平成30年ウイルス・リケッチア検出状況



平成29年ウイルス・リケッチア検出状況

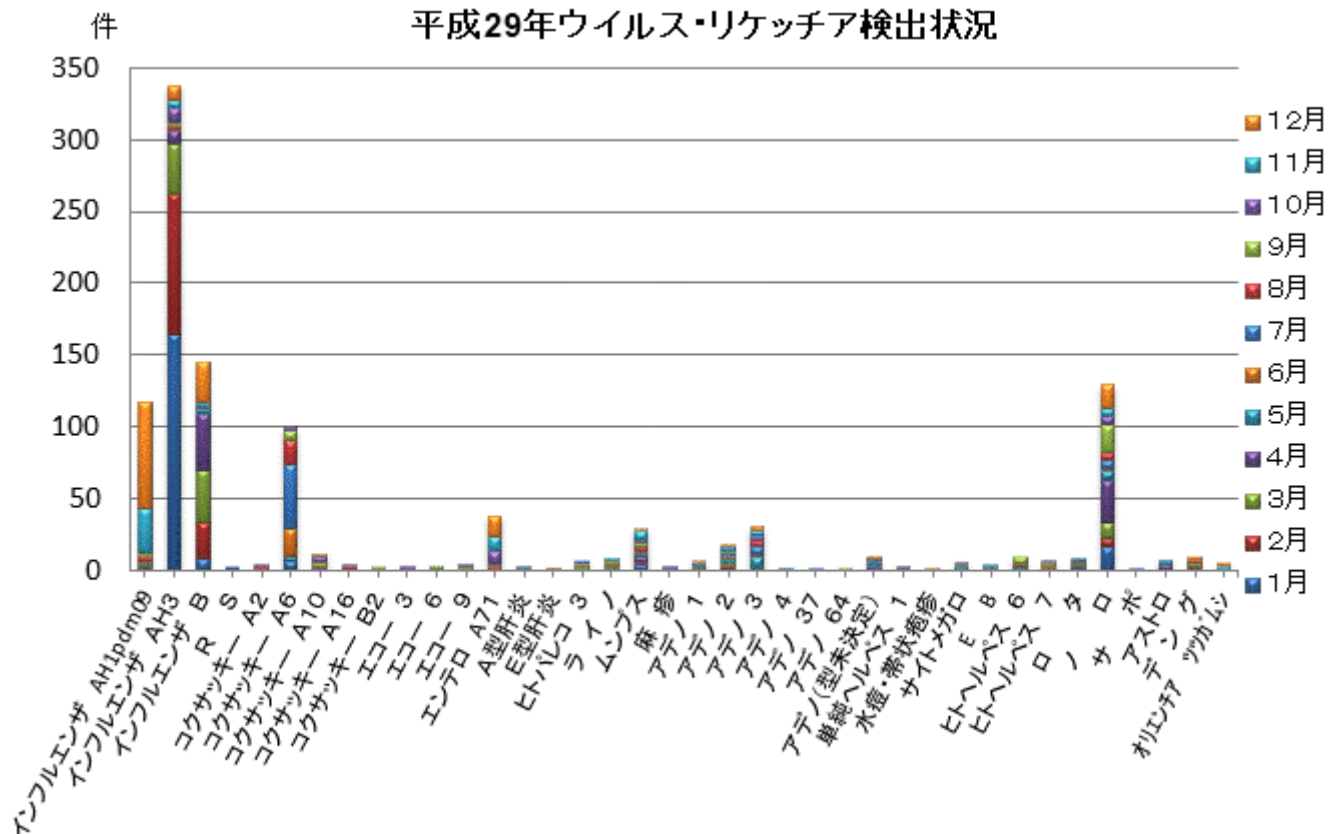


表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成 30 年 12 月

	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	12月			1～12月累計			12月				1～12月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検 査 検 体 数		105	1	58	1198	27		6	17	4	66	76	619	308
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群						1								
サルモネラ O7群						1								
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ				4										
カンピロバクター ジェジュニ				3										
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ／コリ														
黄色ブドウ球菌					3				2				12	
セレウス菌													1	
レジオネラ属菌												1		1
レジオネラ ニューモフィラ 1群												1		1
レジオネラ ニューモフィラ 2群														
レジオネラ ニューモフィラ 3群														1
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群														
レジオネラ ニューモフィラ 6群												2		
レジオネラ ニューモフィラ 7群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 8群														1
レジオネラ ニューモフィラ 9群														
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群														
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダデイ														
レジオネラ デュモフィー														
検 出 菌 計				7	3	2			2			5	13	4

※：河川水を含む。

※2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_{gg}EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。

○ 環境 食中毒等検査 17 検体中 2 検体（手指のふきとり検体）から黄色ブドウ球菌が検出された。